

パパ講座



2/21、2/28、3/7の3回連続で「パパ講座」を行いました。
第1回「家族 de ダンス ベビーサルサ パパ&ママの座談会」
第2回「パートナーシップ構築法 ママの上手なほめ方」
第3回「ラフールカフェ & ママへのお土産を作ろう」

1回目は少し緊張があった方もダンスを踊るにつれリラックスして、座談会ではスムーズに話ができるようになりました。2回目は講義とグループワーク。この講義のためにママが申込んだという方も多くいらっしゃいました。グループワークでは子どもの様子や関わり方など熱心に話されていました。3回目は手形スタンプでのカードの製作とお茶を飲みながらの座談会。講座を受けて良かったこと、良かったことなどいろいろな話題が出ました。



3回を終わって「いろいろな方の話を聞いてよかった」「パパとママの考え方の違いがわかった」「ダンスは楽しかった」などたくさん感想を頂きました。連続講座という事で回を重ねる毎に知り合いが増え、会話も多くなっていくようでした。

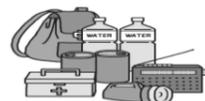
子育て講座『乳幼児家庭の防災～その時あなたは何かができますか～』 2015年3月12日実施 於：ラフール広場内

皆さんは、2011年(平成23年)3月11日金曜日 どこで何をしていましたか。東北地方太平洋沖地震とそれに伴って発生した津波や余震により引き起こされた大規模地震災害【東日本大震災】での教訓を忘れてはならないと、防災をテーマに子育て講座を行いました。今年も「男女共同参画横浜北アートフォーラムあざみ野」の浜本氏を講師にお迎えし、乳幼児家庭における防災で大切なことを子育て家族に



向けてお話いただきました。災害はそれだけでも怖いものですが、小さなお子さんを抱えた親として何をすべきか、何から始めればよいのか考えることは大切なことです。参加された皆さんからは、

「何かしなくては、と思いながら後回しにしていた」
「きちんと考えなくてはいけないと思った」
「今夜は家族で話し合いたい」そんな感想が聞かれました。



ラフールの広場にある書棚には、防災に関する本があります。情報コーナーには、自由に持ち帰ることのできる防災冊子もあります。あらためて防災に目を向け考える機会になってもらえたら、と思います。

～平成27年度も様々な子育て家庭に向けた取り組みを行います～

ラフールでは、親子に広場を提供するだけでなく、子育て相談・子育て支援情報の収集と提供・子育て支援のネットワークづくり・人材育成・横浜子育てサポートシステム青葉区支部の運営、と幅広く子育て支援活動を行っています。

様々な子育て家族に向けた機会提供も考え、今年度も下記の通り実施していきます。『パパ*ママになる人あつまれ～!』対象：プレパパ&プレママとその家族
5/16(土)・9/19(土)・11/21(土)・3/19(土)

『ふたご・みつこ あつまれ～!』
対象：0歳～未就学の双子&三つ子とその家族
4/18(土)・6/20(土)・10/17(土)・12/19(土)・2/20(土)

『祖父母の孫育て相談会』対象：0歳～未就学のお孫さんのいる祖父母
5/29(金)・10/23(金)・3/25(金)

ラフールを身近に感じていただくために、地域の皆様に向けた『オープンティ』も毎月1回開催いたします。どうぞ おでかけ下さい。

～上記詳細はラフール受付及びHPにて お問い合わせ下さい～

2015年4月

広場カレンダー

ラフールでは、火～土(10時～16時)の毎日「ひろば」を開いています
毎日、いつでも相談ができるスタッフがいます

《ラフール広場カレンダーアイコンの見方》



専門の相談員にも相談できる日



双子を持つ先輩ママもいる日



障がい児を持つ先輩ママもいる日



センター保育士さんもいる日

火	水	木	金	土
	1	2	3	4 ●パパの子育て教室 9:40～11:30
7 ●10:30～12:30 子どもの発育に関する相談もできる日	8 ●10:30～12:30 ママの気持ちの相談もできる日 ●みんなで話そう!「電車・バスでのおでかけ」～0歳児編～14:00～30分程度	9 ●子育てサポートシステム入会説明会 10:30～11:30 研修室にて要予約	10	11
14	15 ●公園へGO! 13:30～1時間程度	16	17	18 ●ふたご・みつこあつまれ～! 11:00～1時間程度
21 ●みんなで話そう!「我が家のイヤイヤ期」 14:00～30分程度	22	23 ●「パン工房くるみ」のパン販売(お昼前30分程) ●13:30～15:30 ママの身体の相談もできる日	24 ●祖父母世代向け講座「孫まご講座」 10:30～12:00	25 ●地域の方へ ●OPEN DAY 9:30～10:30 ●子育てサポートシステム入会説明会 10:30～11:30 研修室にて要予約 ●13:30～15:30 子どもの発達に関する相談もできる日
28 ●ちょこっと見学DAY 10:00～12:00 ●10:00～13:00	29 お休み	30		



横浜子育てサポートシステム 提供会員両方会員向け企画 「ラフールでお待ちしています」
4月7日(火) 10:30～12:00 年に一度はお出かけください。

～ラフールへのアクセス～

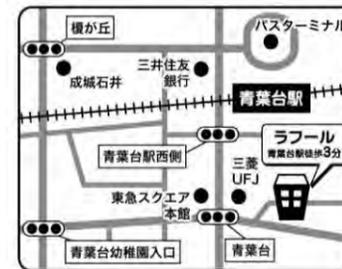
〒227-0062 青葉区青葉台1-4 6階
(東急田園都市線「青葉台駅」徒歩3分)

TEL: 045-981-3306 FAX: 045-981-3307

横浜子育てサポートシステム青葉区支部専用
TEL/FAX: 045-482-5518 火曜日～土曜日 9時～17時

●ホームページ <http://lafull.net>

●駐車場はありません●休日/日曜・月曜・祝日・年末年始



0歳から未就学児&妊婦さんとその家族/子育て支援に関わる方のための通信



ラフールの ある一日

- ◆外遊びを楽しもう!春編
- ◆みんなどうしてる?



ラフールは 6つの♡を行っています!

- ♡「ひろば」を開催
- ♡広場などでの子育ての相談
- ♡子育ての情報の発信と収集
- ♡子育て支援に関する講座や研修の開催や
- ♡子育て支援のネットワークづくり
- ♡子育てサークルの活動の支援
- ♡横浜子育てサポートシステム青葉区支部

青葉区地域子育て支援拠点 ラフールは、青葉区の委託を受けて特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ パレットが区と協働で運営しています。

発行日：2015年4月1日 発行元：青葉区地域子育て支援拠点ラフール 施設長 山田範子

ラファールの ある一日

広場

◇「ダメ～」「貸して～」「いや！」のやり取りやおもちゃの取り合いなどありますが、それもみんなと一緒に過ごす広場のひとこまです。

◇ハイハイの赤ちゃん、ママがトンネル出口でエールを送り、くぐれた時にはママも嬉しそう。なかにはくぐらなずにグルッとまわってきちゃうお子さんも。

◇キッチン、どんな年齢のお子さんにも人気。お皿に盛りつける・包丁でチョッキンする・食べる・洗う・おなべで煮たり焼いたり。お茶もいれてくれます。ごちそうさま～。

◇「ぼぼちゃん人形」のお世話。ママのすることをよく見えていますね。

◇絵本のコーナーのベンチに並んで熱心に絵本を眺めるお子さん。その横で大人向けの本を読んでいるママもいます。

△や■のマグネットがお気に入り。同じ色を探したり、形を工夫して電車にしてみたり。大きなマグネットと自由に創造して遊ぶ・・・これはラファールでしかない遊びです。(3歳児ママ)



ずりばいするようになり、赤ちゃんコーナーから未知の世界だった動いて遊べるコーナーへ。成長にしみじみしました。(0歳児ママ)

ちょっと大きな子ども向けのパズルゲームなどもあります。(受付で借りられます) お兄ちゃんたちも夢中です。(5歳児ママ)

乗り物の本が好きな息子。特に大型絵本は迫力満点で読むと大喜び！育児関係の本もたくさんあり、大人の本は借りられるので、家で育児の合間に読んでいます。(2歳児ママ)

情報

◇情報コーナーは掲示・ファイルなどで情報を提供しています。チラシは自由にお持ち下さい。お子さんを抱っこしながら掲示を眺める方、赤ちゃんコーナーやベンチでファイルを見ている方もいます。外廊下にもラックや掲示があり、サークル情報もあります。



「ランチタイム」

ラファールでは12時から1時の間、広場の一部を仕切ってランチコーナーができます。ママたちがテーブルを運んでセッティング。少し大きいお子さんは椅子運びのお手伝い。

「一緒にしてもいいですか?」「どうぞ」という会話も聞こえ、時には「始めまして」の出会いもうまれます。持参したおにぎりやパン、離乳食をテーブルに出して「いただきます」小さいおにぎりを手に、口いっぱいにして食べるお子さんフォークで一つずつさして口に運ぶお子さん。食事より遊びが気になるお子さん。いろいろな光景が見られます。「ごちそうさま」テーブルや椅子を片づけて、午後もういっぱい遊びます。



○ランチタイムでもテラスや広場で遊べます。
○ランチコーナーには台拭きと床拭き用雑巾が用意されています。ご自由にお使い下さい。

みんなどうしてる?



子どもの靴下、はかせている?はかせない? うちの子足が冷たいのです。みなさんはどうしていますか?

- ・滑るのではかせません。
- ・すごく寒い時と外出の時は、はかせます。寝ている時は脱がせます。
- ・家では基本的に素足です。
- ・靴下をいやがったので、はかせませんでした。
- ・お気に入りの色や柄の靴下は、はきます。

手足は冷たくても大丈夫ですって



ラファールでの場面をいくつか紹介しました。広場の様子はHPでも見ることができます。ラファールにはいろいろな親子が来場します。ゆったりしている日もあればにぎやかな日も。もめたり泣いたり子どもにとっては大切な経験です。親子にとって居場所のひとつになってほしいと思っています。

テラス

◇まだ歩けないお子さんも、ママといっしょにマットの上でひなたぼっこ。お花を眺めるだけでもよい気分転換になるかも。

◇青葉台の四季を眺めることができます。桜、太陽、紅葉、雪。素敵なお場所。

◇はだして思い切り歩くことが出来る場所。



屋内でひととおり遊んだら、テラスに出ようと娘は扉にへばりつきます。段ボールハウスや車のおもちゃで遊んだり、プランターの花をながめたり。ママのための寒さ対策もあって感謝! ゆったりできるので気に入っています。(1歳児ママ)

キッチン

◇電子レンジで離乳食やお弁当を温めたり、調乳用の湯でミルクを作ったり、大活躍のキッチンです。セルフカフェ(有料)もあります。

授乳室

◇周りが気になる方は授乳室も利用できます。ロールスクリーンで仕切られているので、外の気配を感じながら落ち着いて授乳できます。

おむつがえコーナー

◇立ち上がるとお顔のところに可愛いマスクングレーブが。お子さんが眺めているすきにサッとのおむつ替えをしています。

ランチタイム以外の時間は、廊下のベンチで飲食が出来ます。なかなかお昼ご飯を食べることができなかったで、子どもが眠っている間に食事が出て来て助かりました。(0歳児ママ)

相談

◇ちょっと聞いてみたい...今の気持ちわかってほしい...どこに相談したらいいのかわからない...そんな時、話を聴き一緒に考えたり、情報を紹介したり、ラファールにはいつでも相談できるスタッフがいます。お話は広場の中でも、相談室でも、話しやすいところを選べます。

授乳の時間がバラバラで、スタッフの方にモヤモヤ話してみたとき、じっくり話を聴いて、一緒に考えてくれました。



赤ちゃんコーナー

◇2か月のお子さんを見て、4か月の子のママが「もうなつかしく感じる」と一言。

◇一人で行くのは少し心細かったけれど、スタッフさんが声をかけてくれてホッとしました。

◇お昼寝中のお子さんの横でゴロン...休んでいるママもいます。今日の夕飯どうしようかな...と本棚から本を持って来て思案中のママも。それぞれ自分の時間を過ごしているようです。

◇たまたま出会った親子、はじめての方同士だったけれど話ができました。

子サポコラム



大切なお子さんをお預かりする提供会員さんは女性だけでなく、男性もいらっしゃるのをご存知ですか?

他区支部ではまだまだ珍しい男性会員さんですが、青葉区支部では貴重な戦力として活躍中です! サポートの中でも依頼の多い朝夕の園や習い事の送迎は、家事やご自身のお子さんの用事などで、女性は依頼を受けることが難しいこともあります。そんな時、男性会員さんが快く引き受けてくださり、ホッとすることも...

「実家が遠いので、近所におじいちゃんが出て嬉しい!」「うちの子は男の子だから男性がいいかも」など、利用会員さんからの声も届いています。

まだまだ少ない男性会員さんですが、身近な地域の頼れる存在として、これからも増えていくことを願っています。

子育てサポートシステムではお預かりの依頼・相談をお受けしています。横浜子育てサポートシステム青葉区支部 ☎ 482-5518

外遊びを楽しもう! 春編

ただ外にでるだけでも、気持ちのいい季節ですね。お散歩や公園でいろいろ遊んでみませんか?

砂場グッズがあると砂場遊びが楽しくなりますよ! 100円ショップでも売っています。同じものを持っている場合もあるので、名前やマークなどを書いておいた方が良いでしょう。ゼリーやプリンのカップも使えます!

いろんな草花探しも楽しいですよ。子どもの頃遊んだ草花遊びを子どもに教えるいいチャンス!

まだ歩けなくても、公園のベンチやレジャーシートに座らせて、外の爽やかな空気に触れるだけで、ママも赤ちゃんもリフレッシュできますよ!

公園に行く時はどろんこになるので、汚れても良い靴、服装で(ママも!)

1歳娘、ハイハイで階段のぼりおり、砂場の探検、水道の蛇口に指をつっこんで...

少し風が出てきて肌寒くなったときのためにストールなどがあるといいですよ。ベビーカーのひざ掛けにも。

いっしょにつくろう



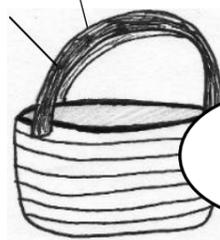
おおきなシャボン玉つくろう!

シャボン玉は子どもたちが大好きな遊び。でもまだストローが使えないから...。そんな時はハンガーに毛糸やねじったぼろ布を巻いたり、モールだけで簡単に手作り。振り回すだけで遊べます。大きなシャボン玉に大喜びですよ。

ウェットティッシュが重宝しています。

子どもがおなかすいた時のために食べやすいもの(パンや小さなおにぎりや果物)、湯がましなどをカバンに入れていきます。

ビニール袋があると宝物を入れたり、ゴミを入れたり...何枚かあると便利です



こんなものを持って公園へ行くよー



ちっちゃなおさかなちゃん / 学研

文: ヒド・ファン・ヘネヒテン
訳: 古藤 ゆず

ママとはぐれたおさかなちゃん。海の中でいろんなお友達に出会います。1歳娘がいつも持ってくる本。丈夫なつくりでビリビリされず安心です。



編集後記

「先日、公園で自分より小さい子を見て優しく話しかけておもちゃを貸して遊んであげていた4歳の次男。家ではお兄ちゃん、お姉ちゃんに甘えてお世話してもらっているのが初めて見る光景。甘えん坊さんでも、ちゃんとお兄ちゃんできるようになったんだ...成長を感じます。」(mil k)
「まだまだ抱っこ大好きな2歳半の息子。重い買い物袋を持つ時の「抱っこしてえ〜」攻撃が最近の恐怖かも!? 長い人生、抱っこ期間は短いはず!と自分に言い聞かせて、今日も抱っこしてあげよう。重いけど。」(green)